

# 議会だより

NO.11

 吉野川市

## 目次

議案の審議から……………	代表・一般質問……………
P 12	P 2
クイズ……………	市民のページ……………
P 11	P 15
市民の皆さんへの募集……………	
P 16	



「夏の風景」 村岡洋一（山川町）

■発行／吉野川市議会  
■住所／〒776-8611  
■TEL.(0883) 22-2241

■編集／議会広報特別委員会  
徳島県吉野川市鴨島町鴨島115番地1  
■FAX.(0883) 22-2242

2007.8.25

## 代表・一般

## ここが聞きたい

## 質問

6月議会定例会では13名の議員が代表・一般質問を行いました。

●の質問を中心に取り上げました。

## 代表質問

① 枝澤幹太議員

● まちづくりについて

○ 行財政改革について

② 工藤俊夫議員

○ 飯尾川の改修について

○ 板野・川島線の問題点について

○ 西条大橋から県道西麻植下浦線までの道路延長について

○ 徳島県権限移譲の進捗状況について

● 市立小学校4校のトイレの改善について

③ 岸田秀樹議員

● 本市における市政について

④ 後藤田哲夫議員

● 市道明治開12号線について

⑤ 増富義明議員

● (財)都市山村交流協会(こうつ

の里)と県立少年自然の家の今後の運営について

⑥ 高木純議員

○ 学校教育全般について

○ 公民館の施設維持管理について

## 一般質問

● 中央広域環境施設組合への負担金について

○ 環境センターについて

○ こうつの里について

⑦ 栗原五男議員

● 企業誘致補助金について

● 駅前商店街再開発について

○ 団塊の世代受け入れの対応について

⑧ 榎納謙司議員

● 行財政問題について

○ 幼稚園教育のあり方について

⑨ 田村修司議員

○ 介護保険の適正な給付について

● 企業誘致について

⑩ 近久善博議員

● ドメスティックバイオレンス(DV)対策について

⑪ 山下智議員

● 情操教育について

⑫ 岡田光男議員

○ 子育て支援について

○ 安全対策について

● 農業政策について

● 後期高齢者医療について

○ ケーズデンキ鴨島店駐車場の明治開12号線(斜め市道)閉鎖について

○ こうつの里について

⑬ 福岡正議員

○ 下水道山瀬処理区について

● 川島幼稚園について

○ スポーツ公園について

## 代表質問



枝澤幹太議員  
(薫風会)

地域の特徴を生かした均衡のとれた発展について

(質問)

事業に行政の経営資源を重点化していく

(答弁)

◎質問 合併の目的の一つである、次世代の担い手の育成に努め、地域の個性を尊重し、人々が心安らかに暮らし温かみのあるまちづくりに取り組む等、市総合計画の基本構想に少しでも近づいているのか伺う。

つながる事業に行政の経営資源を重点化していくとともに、市民と行政の連携、協働を今後とも推進し、努力していかねばならないと考えている。

◎総務部長 少子・高齢化対策、災害対策、ごみ処理問題、教育施設の改築等、課題が山積し、それに加え、国・地方とも厳しい財政運営を余儀なくされている状況であるが、豊かな自然環境と都市的な集積を生かしながら、まちづくりを実現していくためには、将来に

◎再問 地域の特性を生かした具体的な基盤整備について伺う。

◎総務部長 美郷や山川地区の山間地域に光ケーブルを敷設する事業を予定、川島地区に美しいむらづくり事業、山川、川島地区の下水道事業、鴨島では都市計画街路事業など地域課題に対処する事業の進捗に努めている。また、山川中学校、

◎総務部長 美郷や山川地区の山間地域に光ケーブルを敷設する事業を予定、川島地区に美しいむらづくり事業、山川、川島地区の下水道事業、鴨島では都市計画街路事業など地域課題に対処する事業の進捗に努めている。また、山川中学校、



工藤 俊夫 議員  
(清友会)

小学校4校のトイレの改善は

施工できるよう検討する

(質問) (答弁)

◎質問 男女共同参画社会とは、男女の人権が侵される部分を改善することである。人権意識が向上している現代において、いまだ市内の小中学校4校の職員用トイレは共用という、前近代的な状態である。  
安心して職場で生き生きと働けるよう、4校のトイレの早期改善の計画年度を伺う。

◎教育次長 学校の意見



や状況を十分把握し、財政課と協議しながら計画していきたい。

◎再問 以下のように改善してはどうか。  
森山小学校のトイレは、2階の職員室の近くのトイレを女性教職員用、1階を男性教職員用、トイレとすれば経費もかからず、すぐに共用でなくなる。

西麻植小学校では、今のトイレの東側に設置する程度の場所があり、下水道も完備しているの改善が可能である。

◎教育次長 人権的な問題でもあり、十分に検討していきたい。

【その他の質問】

◎質問 市長の立場で麻名用水堰の撤去は。

◎答弁 慎重に対処していきたい。

いきたい。

◎質問 板野・川島線の片側通行区間は、交通事故や暴走車のたまり場にならないか。

◎答弁 対策を講じるよう土木事務所に申し入れる。

◎質問 無縁墓を市営の無縁墓地に配慮をしては。

◎答弁 申し出があれば協議する。

◎質問 西条大橋から県道西麻植下浦線までの道路延長を陳情項目に入れるは。

◎答弁 延長ルートを単独要望するか、西条大橋促進期成会に諮るか検討課題としたい。

◎質問 徳島県権限移譲は、近隣の市なみにできないのか。

◎答弁 再検討し移譲の可否について判断していきたい。



建設中の排水機場 一 川島町桑村

川島中学校体育館、給食センターなど教育施設の整備に向けて本年度から設計に取り組んでいる。合併3周年事業を開催するため準備もしている。このように各地域に必要な事業を展開し、今後とも市民の皆様の協力と理解を得ながらまちづくりを努めたいと考えている。

◎再々問 旧川島の内水排除について問う。

◎建設部長 桑村川、学

島川は台風時に常時はらんし、周辺一体が浸水の災害をこうむっている状況であるが、特に桑村川の上流部で改修が残っているが、県管理の河川であり、国庫補助事業が廃止となり、その後、進捗していない現状である。

流域住民の安全と安心を守るため県単河川特殊改良事業により早期課題を解消とあわせて水の流れを阻害している橋梁部についても改修の方向で県に要望を続けていく。



岸田 秀樹 議員  
(麻植会)

### 副市長の市政に対する姿勢は

(質問)

### 市の責任者として精いっぱい取り組む

(答弁)

◎質問 昨年12月議会でインフラネット事業における防災カメラの増設を検討すると答弁したが、その前向きな協議も行われず、災害が起きてから考えるといった発言があったが、市民を守る姿勢はあるのか。

GIS（地理情報システム）についても将来必要になるものと考えて当面は研究検討しているとのことだったが、今後はどのように進めていくのか。

防災無線について、毎回提案しているが、鴨島町だけが旧2町1村より遅れた状態である。予算がないからできないのでは済まされる問題ではないと思うが、行財政改革の中で下水



建替予定の市給食センター

道事業における資本費平準化債を利用して借金を先送りし、孫の代までツケを回すことが財政再建につながるのか。第一副市長個人の市民税を吉野川市に納めるのが財政再建の第一歩と思うが、競艇の場外売り場・市道明治開12号線・こうつ

の里の3問題にしても、第一副市長の独断と偏見ですべて処理をしているが、市長は公平公正で市政に当たると言っている。しかし、議員とも事前協議もせず、どのように市民に対して説明責任が果たせるのか。給食センターの老朽化で現在建て替えの方向で進んでいる。市の財政状況から見れば、民間委託という選択も有り得るのではないのか。もっと議論をし、すべてコンサルタレンスの無駄使いはやめてはどうか。市民が主体であり、行政と議会は両輪である。お互いが話し合っ

ないのか。

○第一副市長 インフラネット事業については、会員協議会で説明して理解を進めた。

GISについては平成19年度で基礎的な部分が終わったので置きたい。防災無線については、

箱物といわれる建築物の行政需要がメジロ押しなので、そこまで手が回らない。

資本費平準化債は、今の行政需要を考えると活用させて預けるならと導入を決定した。

市道明治開12号線は地元の要望により、教育委員会・建設部・地元警察署に話しをし、指示をした。

競艇場外売り場は、地元説明会の後で県建築指導課で転用許可が出ない事が分かり中断した。

こうつの里は、自分が理事長をしており、一人で大阪市に行き自己判断に基づく説明をし

給食センター建築後、運営は指定管理者に出し、民間のノウハウを活用して運営していく。



後藤田 哲夫 議員  
(新清クラブ)

### 市道明治開12号線について

(質問)

### 安全のため車両通行止めにした

(答弁)

◎質問 西条大橋が完成し、明治開12号線は水道管、消火栓が設置されているため、廃道及び払い下げができない。そのため縁石で閉鎖し自動車道として廃道したのか。現在通行止めにして

より交通安全のための措置として車両通行止めを実施した。

◎再問 一般の交通に供する必要がなくなった場合は、廃道するのが法律と思う。単なる通行規制なのか伺いたい。

○建設部長 二輪車以外の自動車の通行止め及び通行制限ということでは

○建設部長 交通安全のため地元住民から要望があった路線であり。ケーズデンキの立地申請に伴い、この路線が店舗の駐車場に挟まれ、一層交通の錯綜が懸念されることから吉野川警察署、市教育委員会、牛島小学校、市監理課が市道の扱いについて協議し、道路法による道路管理者の権限に

# 一般質問



増富義明議員

こうつの里の今後の運営は

大阪市と十分協議し対応する

(質問)

(答弁)

か。

○第一副市長 ①厳しい行財政状況にかんがみ、行財政改革を一層推進するために廃止する。②築30年が過ぎ改修の時期を迎えている。③近くに類似施設として「ふいご温泉」があり、それらを総合的に勘案し廃止も仕方ないと考えている。

◎質問 来場者が少し減少しているが今なお年間1万5千人が利用している「こうつの里」をなぜ廃止しなければならないのか。こうつの里は、都市と山村の交流の場として30年間活躍してきた。また、地元川田山地区の住民憩いの場でもある。県内外からスポーツ少年団や大学生が合宿に、また、多くの企業が研修に訪れている。

◎再問 確かに委託金と土地改良区への借地料とで年間約1千万円の経費が必要であるが、それ以外の補填は一切ない。しかも大阪市の強い希望で開館以来、入場料も値上げしていない。また、老

朽化と言っているが、ここ20年間で大阪市から1億数千円もかけて、あらゆる部分の全面補修を行っている。副市長は「ふいご温泉」と「こうつの里」は類似施設だと言っているが、全くの認識不足である。確かに源泉は同じだが、客の利用目的が全く違う。今、関係者利用者は突然の事でまどっている。川田山地区の住民も非常に悲しんでいるし、30年間の歴史の中で苦勞に苦勞を重ねた人たちもたくさんいるわけである。再度検討し存続できないか伺う。



大阪市と本市を結ぶ山村交流施設

○市長 この施設については、大阪市との共同施設であるので、本市の一方的な判断で結論が出せる問題ではない。今後とも大阪市と十分協議し、対応をしていきたい。

## 「その他の質問」

◎質問 平成20年度中に小学校、幼稚園、保育所の統廃合について方向性を出すという事だが。

○答弁 市行財政改革実施計画に沿って、幼稚園と保育所に限って計画していく。

## 「その他の質問」

◎質問 職員採用について、12名中6名が市外からの採用である。危機管理等心配されるが今後このような採用方法をするのか。

○答弁 受験者数336名で第一次試験合格者36名で、第二次試験において論文と面接による選考

試験において、成績が優秀な者から採用した結果です。

◎質問 防災対策における今後の危機管理体制は。

○答弁 防災無線の整備を進め、鴨島地区の防災無線については今後防災局と十分協議していきたい。



縁石で車両通行止の明治開12号線



高木 純 議員

## 地元対策基金協定を破棄すべき

(質問)

## 当時の首長の判断であり、難しい

(答弁)

◎質問 旧吉野町にあるゴミ焼却場に、現在鴨島町を除く三町村がゴミを搬入しているが、その負担金の中味を精査してみると、「地元対策費」として、吉野川市から阿波市に来年度から10年間にわたって毎年1億円を支払うことになっている。

地元対策金を本市が負担することは、合併前の旧町村時代に協定を結び決められている。支払う方法は、ゴミ焼却場の建設には起債（借金）が約70億円あるが、この返済には国が地方交付税で約四割負担してくれることになっている。ところが、国の地方交付税はすべて地元対策金にする協定が結ばれている。

本来なら本市は平成20

年度から30年度まで毎年1億円の地方交付税が受け取れるが、協定により全額阿波市の地元対策金になる。この協定により本市は32年度までに12億円の「地元対策金」を負担させられる。旧吉野町にあるゴミ焼却場の地元対策費には、迷惑施設であることから、合併前に4か町村で3億2千万円支払われている。ところが、その上に毎年負担する仕組みがつけられているので、吉野川市は平成32年までに15億円を負担する事になる。鴨島環境センターの地元対策事業約1億円に比べるとあまりにも莫大すぎる。協定を破棄することはできないのか伺う。



栞原 五男 議員

## 駅前商店街再開発、中心市街地活性化計画は

(質問)

## 関係者と協議し推進していきたい

(答弁)

◎質問 三好市では駅前再開発を行政主導で、美馬市が街づくり事業を自治会から公募し、協働モデルとしてスタートする。駅前再開発に係る中心市街地活性化計画は改正中心市街地活性化法に基づき基本計画であり、国の支援制度を活用し都市機能を中心部に集約してコンパクトなまちづくりに取り組むという事業だ。今回国交省によると人口5万人以下の小規模自治体も、市がやる気になれば認定されるが、駅前再開発にはかなりの予算が必要となる。制度を利用して推進すべきだと思いが考えを伺う。また開発計画の決定や条例制定前に住民等の意見を募るパブリックコメント制

度の導入を国が求めているが、本市の導入予定を伺う。

◎産業経済部長 中心市街地活性化の手続きは、国の基本方針に基づき、認定を受ければ協議会を設置し、事業計画を作成、国の申請、確定後、補助金を受け事業を推進できる。

関係者にも多大な資金が必要となるので今後、会議所や関係者と協議し計画を推進していきたい。パブリックコメント制度については19年度中に導入する予定である。



榎納 謙司 議員

## 行財政に無駄はないのか

(質問)

## 効率的な運営につとめたい

(答弁)

◎質問 全国の前進的な自治体は、財政再建し自立に向かつて無駄をなくすことに徹底し予算編成を行っている。2年8か月過ぎた市長として、市の問題点と無駄はないのか伺う。

◎市長 行財政課題は、財政構造について歳入面では交付税など国に大きく依存し、歳出面では義務的経費の割合が非常に高く毎年増加し全体として脆弱であると考えている。

◎再問 市民の諸活動に対しわずかな補助金までカットされるなど傷みを感じている。庁舎内など身の周りに無駄はないか調べてみると。数多くの

無駄の中で特に次のことについて伺いたい。

①公用車が多すぎることで、公用車は運用管理を徹底すれば3分1は減らせると思うし、バイクを利用することも考えるべきでないか。

②庁舎を有効に使用していない。庁舎は市長の決断で早急に一本化すべきでないか。

③まじめで優秀な職員の能力を發揮させていない。

◎市長 公用車は旧町村の車が主であり、バイクにするかはケースバイケースで考えたい。

庁舎については、分庁方式は問題と思っていますが、可能な限り無駄を排除し効率的な運営ができ



ゴミ処理施設・中央広域環境センター

○市長 中央広域環境施設組合への負担金についての一般廃棄物処理施設設置及び基金に関する協定は、それぞれの当時の首長が結んでおり尊重しなければならぬと考え

ている。しかし、本市にとって非常に重い内容である事は重々認識しているが現時点でこの協定を破棄する事は非常に難しい。

### 「その他の質問」

◎質問 団塊世代の受け入れは。

○答弁 関係部局と協議し活性化につながるように取り組む。



人通りが少ない駅前通り

◎質問 企業誘致補助金制度と誘致に対する本市の考えは。

○答弁 企業誘致補助金はないが既定要件を満たしていれば奨励金を交付する。対象基準に該当すれば優遇処置もある。

### 「その他の質問」

◎質問 自由保育導入後の問題点及び、2年間の

るよう努めたところである。また、職員能力のスキルアップを図るため適材適所の人事を行っている。

幼稚園教育のあり方と重要性について。

○答弁 幼稚園教育の充実ということ、指導主事を今年から配属し、施策の充実を図ってまいります。



吉野川市の公用車



田村修司 議員

企業立地優遇制度の運用について

(質問)

人員増で受け入れ態勢を充実

(答弁)

◎質問 市が企業立地優遇制度を設けたことは非常に前向きな制度であると評価するが、制度は運用次第で生きも死にもする。この制度のPR活動はどのように進められているのか、利用実績について伺う。

◎産業経済部長 現在は市広報やパンフレット、市のホームページでPRしている。担当部では具体的な企業誘致活動は現在行っていない。今後議員各位にも協力いただき、取り組み体制を関係部局と検討、協議していきたいと考えている。また、新たな条例制定後は、企業の新規参入等はない。



近久善博 議員

吉野川市のDV対策は

(質問)

警察や関係機関と連携を密にして対処

(答弁)

◎質問 平成18年12月21日夕刻鴨島町内でDVと思われる殺人事件が発生した。DV防止法に基づき接近禁止命令を受けている期間中の出来事であり、本市において平成19年4月1日に施行された男女共同参画推進条例第7条の2項によると、何人も配偶者（婚姻の届出をしていないが事実上婚姻の関係と同様の事情にある者を含む）及び配偶者であった者に対する暴力的行為（身体的または精神的に著しい苦痛を与える行為をいう）を行ってはならないとなっているが、今後本市としてどのような対策をとるのか伺う。

◎健康福祉部長 事件発

生後徳島県においては今まで以上に関係者への研修に取り組んでいる。本市でも18年度中に5件の相談があり、本市の取り組みとしては配偶者からの暴力について被害者の置かれている深刻な事態や恐怖と不安を理解し被害者の安全を確保することが最優先課題である。

どんな人が暴力をふるうの？

社会的に評価が高い職業に就いているからといって暴力をふるったり、暴言を吐くことはない、ということもありません。また、年齢が若いからといってDVがおこらないとも限りません。中高生の間でもおこる場合があります。恋人であったときはやさしい人だったのに、結婚したとたんDVが始まることもあります。あなたの身近な、ごく普通の人が、DVの加害者であったり、被害者であったりします。

暴力は繰り返される？

DVの加害者が、いつも暴力をふるっているというわけでもありません。暴力をふるった後、謝ったり、やさしく接したりすることもあり、そのため被害者が加害者のもとに留まってしまう、また暴力をふるわれるという繰り返しがおこることもあります。

暴力の爆発期

ささいなことでも感情を爆発させ、コントロールがきかず暴力をふるう。

暴力のサイクル

緊張の蓄積期  
ちよつとしたことで不機嫌になり、緊張感が増す。

ハネムーン期  
別人のように優しく接し、「もうしない」と謝ったりする。

※すべての人にこのサイクルが当てはまるわけではありません。

徳島県配布パンフレット



被害者が利用できる支援の情報提供、女性支援センターの相談機関や警察等の連携を密にして解決に取り組んでいきたい。

◎再問 ドメスティックバイオレンスの被害をど

う防ぐか、DV防止法の接近禁止命令を受けて数か月が一番危険と言われている。各関係機関と連携を密にして二度とこのような事件が起こらないよう強く要望する。





他市へ移転した工場建屋

○産業経済部長 今後誘致活動等をしていくには、職員が必要になってくる。現在は商工観光課の職員で対応しているが、現在の職員数ではそのような活動ができる状況ではないので、人事担当部局と協議した上で人員要望をし、積極的な企業誘致を受け入れられるよう考えていきたい。

### 【その他の質問】

◎質問 コムソンの事業所に対し、何らかの対応をしたのか。

○答弁 県と連帯をとり、法令に適合した事業展開が行われているかどうかを確認し、報告を求めていきたい。



山下 智 議員

### 中学生を対象とした「介護研修」は

### 早期に実施する

(質問)

(答弁)

◎質問 中学生を対象に、介護福祉等の基礎的知識や技術を学ぶことができる環境を整備することで、命の尊さや思いやりの心をはぐくむといった、児童、生徒の健全育成に大きな広がりをもつものと考えられる。

○健康福祉部長 介護、福祉等の基本的知識や技術を学び、人間形成のための情操教育として介護研修を実施することは、将来性、継続性等も考えられることから、本市がめざしている優しいまちづくりの一環としての先駆的試行事項として前向

きに取り組みたい。

○教育次長 学校現場において、教科指導や総合的な学習の時間、クラブ活動、部活動等において、情操教育の一環としての実施をしている。

指摘のように、介護を通して地域の高齢者や障害者と接し、人や社会によりよくかかわろうとする心を育てることは、大変重要なことと考えている。高齢化社会の到来に伴い、市民が一体となって支える地域づくりの推進が重要視されており、子どもたちが福祉を理解し、実践力を身につけていくことは重要である。今後、先駆的試行事業として、協議しながら取り組んでいきたい。



H19.7.25に開催された吉野川市介護基礎研修講座(鴨島東中学校)



岡田光男 議員

## 後期高齢者医療制度に問題は

## 今後実務協議を重ね調整

(質問)

(答弁)

◎質問 来年4月から75歳以上の後期高齢者に負担を求める新たな医療保険制度が始まるが、この制度の目的と進捗状況について伺う。

○市民部長 高齢化に伴い老人医療費の増大が見込まれ、財政の安定化と世代間での医療費の公平という意味合いも含め、平成20年度から県内すべての市町村が加入する広域連合で実施するものである。

11月ごろには広域連合議会において保険料等の審議をする予定と聞いている。

◎再問 この制度には、いくつかの問題点がある。①健康保険組合加入

措置を行う。

保険料を滞納した場合、短期保険証の発行や資格証明書の交付をするとなつている。

保険料減免については所得に応じて軽減されるが、減免については考えていないとのことである。

また運営主体が市から広域連合へ移るため若干の時間差はあるが、今後実務協議の中で調整されていくものと考えている。

また広域連合議会への選出議員を通じて、市民の声が十分反映されるものと考えている。

## 【その他の質問】

◎質問 小学校卒業まで医療費の無料化は。

○答弁 現時点では考えていない。

◎質問 学校施設のバリアフリー化は。

○答弁 年次計画を立てる方向で検討したい。

◎質問 遊休農地の活用は。

○答弁 農地保有合理化法人の設立等により、遊休農地の解消を図りたい。

◎質問 通行規制なのにケースデンキの車を通すのはおかしい。

○答弁 しばらく様子を見たい。

◎質問 こつつの里の閉鎖を白紙に戻せ。

○答弁 できるだけの情報を集め、十分議論してゆきたい。



公民館で血圧測定



福岡 正 議員

川島幼稚園の安全対策と方針は

早い時期に結論を出したい

(答弁) (質問)

◎質問 ここ30年の間に50%の確率で起こり得ると言われている南海、東南海地震に備えた対応、対策を進めている中で本市も教育施設の耐震検査の実施や自主防災組織がつくられているが、だれが判断しても地震、台風で重大な事態が予測される園舎をどのように考えているのか。また、市長は現地視察をしたのか伺う。

○市長 園舎の危険な箇所については未使用にしている。対応については早い時期に結論を出す。

影響が基礎のひび割れ、柱、床の傾きにあらわれている。「調査して補強等を早急にす」と以前の質問に答えていたが何ら進展した様子が見られないが、どのように考えているのか伺う。

◎再問 地盤沈下による宿題ではあるが、地盤沈下による園舎の亀裂や床の傾きが確認できるのであるだけ早い時期に結論を出したい。現地視察は終了している。



安全対策の急がれる幼稚園

◎質問 総合運動公園について、国、県への要望は。

【その他の質問】

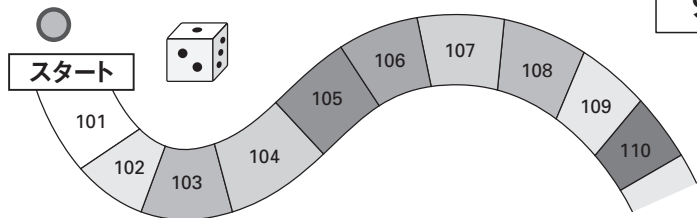
◎答弁 知事や関係機関への要望を行っていきたい。

◎質問 下水道山瀬処理区の今後の方針は。

◎答弁 合併浄化槽と下水道を併用し、効率の良い方法で推進していきたい。

すぐろくのこまは どこだ？

さいころを下のように4回ふったあとのすぐろくのこまは何番のところかな？



- 1回目…5 すすむ
- 2回目…2 もどる
- 3回目…6 すすむ
- 4回目…3 もどる

クイズ

◎(前回の回答)

- ①だんじり ②たわし ③ひきだし ④おから
- ⑤ふけ ⑥ほんぼり・せつどう ⑦かんぬき ⑧はし

応募総数は54通でした。

◎正解者の中から抽選で10名に記念品を進呈します。

◎応募要領／はがき、またはファックスに答え住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、議会事務局へお送りください。

◎送り先／〒776-8611

吉野川市鴨島町鴨島115-1

FAX 0883-22-2242

吉野川市議会事務局

◎締め切り日／平成19年10月10日

チョット一言

☆毎回楽しみにしております。挑戦する喜びが増えてうれしいです。(鴨島町 川真田さん)  
 ☆初めての挑戦です。脳の訓練になり大変感謝しています。「楽車」に苦心しました。これからも続けて応募したいと思っています。

(鴨島町 藤井さん)

## 平成19年6月議会定例会

議案の  
審議から

日程：平成19年6月7日～6月29日

6月定例会では、条例関係案3件、予算案13件、人事案9件、その他5件が提案され、原案どおり可決・承認されました。また、徳島県後期高齢者医療広域連合議員に川真田市長を選出いたしました。

## 総務常任委員会

## 補正予算

## ▼平成18年度一般会計

(関係分)

◎高木純委員 塵芥処理費の古紙処理業務委託料の内容について伺いたい。

また、焼却施設の補修料で、290万円減額されているが、環境センターはできるだけ長く持たせたいという思いもあるが、何年くらい持つと考

えるか。

○答弁 鴨島環境センターについては、17年度は雑誌マイナス4円、段ボールマイナス2円で処理の委託をしていた。西環境センターは、この逆の金額。18年度は、段ボールはマイナス1円。雑誌はマイナス2円として、処理量は17年度ベースで計上しているの、その分委託金が余ったという結果になっている。

焼却施設については、平成10年と11年にダイオキシン対策をしている。各施設は10年が区切りと考へ、20年～22年あたりまでは持つであろうと考へる。



分別された空カン・空ビン

◎工藤俊夫委員 人権教育費について。国県支出金が減ったために、一般財源で37万7千円、合計80万円の報償金が減額され、かなりの事業ができなくなつたと考へるが、

自治会別の研修会、していない地区もあるが市全体でしなければ、様々な差別や問題は解決しないのではと思うがどうか。

○答弁 人権啓発地方委託事業は県との話し合いの中で、平成18年度については縮小させてほしいと言われた。

人権教育推進協議会については、鴨島町には7か所の小学校区で、川島・山川・美郷については、中学校単位で、各地区に人推協ができており、その中で啓発活動を進めていきたい。

## ▼平成19年度一般会計

(関係分)

◎福岡正委員 資本費平準化債の内容について詳しく説明願いたい。

○答弁 下水道事業は受益を受ける人が特定されているので財源不足額をすべて一般会計から繰り出し金として支出すると、受益を受けていない

人を含めた現在の世代の人が負担することになるため耐用年数の期間、また受益者に等しく負担をしてもらう必要があるの、制度上合理的な制度であるといえる。

資本費平準化債というのは、施設の耐用年数、平均44年に応じた償還制度とする国の起債制度であり、平成16年度の初年度で全国で約1千200億円、17年度には約2千100億円、18年度には約2千200億円が活用される等、全国で毎年増加傾向となっている。

今回の発行は、現在の世代が高負担となっているため、世代間負担の公平化を図り、また資本費を平準化すること、また地方交付税による起債の元利償還金の算入処置があるということから、この制度を今回活用しようとするもので、よろしくご理解たまわりたい。

◇以上異議なしで可と決定

文教厚生常任委員会

補正予算

▼平成18年度一般会計  
(関係分)

◎岡田光男委員 高齢者福祉費の扶助費に緊急通報体制等整備事業費で63万5千円減額補正となっているが、何件分か。

○答弁 緊急通報装置の利用者については、平成18年度で269人、平成19年度の5月末では266人が利用している。新規の単価は、5万

条例改正

▼吉野川市養護老人ホーム条例の一部改正

◎田村修司委員 山川養護老人ホーム芳越荘を指定管理とするにあたってのこれからの流れは。

○答弁 7月に選定委員会の委員を10人ほど決める予定で、8月に告示し、市の広報等に掲載し、第1回選定委員会を開催、9月には公募申請の受付を1か月間の予定で実施し、10月に第2回選定委員会を開催し、指定管理者の選定をする予定となっている。

8、275円である。

産業建設常任委員会

▼和解及び損害賠償額について

◎近久善博委員 賠償金額について、市の管理が悪く、よほどの非があり、それを認め、支払わなければならぬ状況だったのか何つ。

○答弁 現地は大正池の東側で、坂道でゆるいカーブにさしかかるところにグレーチングがあるが、そのグレーチングに自転車のタイヤが入るほどのすき間ができ、タイヤが落ち込んだもの。さっそく修理した。現場の状況から、市の道路管理が悪かったということ、市としては、非を認め、賠償保険から支払うこととした。

補正予算

▼平成19年度一般会計  
(関係分)

◎榎納謙司委員 住宅補修工事費等3千900万円について、設計委託費

緊急通報装置のある部屋



◇以上異議なしで可と決定

▼平成18年度吉野川市  
特定環境保全公共下水  
水道事業特別会計

◎榎納謙司委員 特定環境保全公共下水水道事業への加入者が少ないようだが、加入できる状況でありながら加入していない者はどれくらいいるか。

○答弁 加入については、公共ますを取り付ける際とか、工事の際に担当者が家庭を訪問し、加入促進を行っている。しかし、現実はこちらに住んでいないとか、高齢者世帯で、ちょっと待ってくれという場合もある。現実には、加入できる状況でありながら加入していない者もいる。

▼平成19年度吉野川市  
公共下水水道事業特別  
会計

◎岸田秀樹委員 資本費平準化債については、3月議会で予算決定した後、長期債に切り替えて一般財源確保としているが、地方自治法138条の2

まで計上しているが、主な補修内容を説明願いたい。

○答弁 山川町湯立団地16戸で、補修内容は、屋上の断熱防水と外壁改修、また、時々ガス漏れ



修繕の待たれる市営住宅

に基づく執行機関の義務という形でいけば、当然議会で決定したことを6月議会で入れ替え、承認してくれというのは筋違いである。こういう重要事項であるならば、当然議会に前もって説明等を行ってしかなるべきと思うが。

○答弁 減価償却の部分と下水道事業部の事業債の部分の穴埋めとするということと、先送りということとでなく、同時並行してこれを返していきながら事業を行うこととして、今回、資本費平準化債の活用を思い立った。事業を進めていくには、使用料とか施設管理費を使用料で賄うという部分があり、事業も進めていかなければならないことから、今回計上した。今後こういう新しい制度を導入する場合は、議会へも何らかの形で説明できるようにしたい。

◇以上異議なしで可と決定

## 防災特別委員会

▼要援護者台帳について

▼災害時防火戸対策について

▼防災訓練について

◎近久善博委員 上水道の緊急遮断弁の設置場所はもう決定しているのか。また、総合防災訓練は、実際に阿波市と吉野川市が合同で訓練を行うのか。

○答弁 緊急遮断弁は鴨島については、高ノ原に近々設置できる予定で、川島については長楽寺の上、山川については、天神地区に設置予定である。

総合防災訓練前半部分の吉野川市で実施の分については、山川町の総合スポーツ運動場で行い、阿波市では、阿波市内の会場で訓練を実施するといったように、各会場において実施することになる。

訓練後半は、鴨島運動場において、県総合防災訓練を実施し、本市も阿

波市も参加することになる。

◎山下智委員 防災無線等については、現在鴨島だけが整備されておらず、台風や地震災害においても必要なものと思われる。できるだけ早い時期に取り組む必要があると考

○答弁 防災無線等については、全体を整備すると8億円程度の経費がかかるわけであり、課題となっている。こういった形がよいのか。例えば、緊急を要するならば、どこまでCATVで対応できるのかなど、いろいろな事を勘案しながら防災局と協議したい。



吉野川市総合防災訓練

## 本会議議案審議

### 質疑

◎高木純議員 下水道債の償還を新たに資本費平準化債を発行して返済するということであるが、このやり方は端的に言えば、借金の返済を手形を発行して行うというものである。いわゆる借金返済の先延ばしである。そもそも資本費平準化債は、下水道の償還年数は長いもので、30年だが、下水道の耐用年数は44年なので、44年かけて返済すればその間に使用している市民に公平になるという考えと聞いている。しかし、下水道処理場はコンクリートでできており、30年過ぎれば劣化がひどくなり44年も保つとは思えない。また、30年償還の下水道債の償還を次々と資本費平準化債に替えていくと、最長で50年のローンになってしまい孫子の代に借金を残してし

まう。十分議論して判断すべきだが、来年度以降も資本費平準化債を発行する考えなのか伺う。

○答弁 今後どうするかについては、下水の経営状況等を踏まえ、水道部と協議をして検討してまいりたい。

### 意見書

▼善入寺島内への大量未熟発酵肥料持ち込みに対して法的措置を求める意見書について

提出議員 高木純委員

◇意義なしで可決

# 市民のページ

## のんびりと美郷物産館

美郷川俣 和泉 明美

美郷の梅干しがおおいと、美郷物産館のインターネットショップを定期的に利用くださる方がいます。利用者からは、「こんにちは!!いつもおいしい梅干を届けてくだ

さいまして、どうもありがとうございます。今回もどうぞヨロシクお願いいたします〜!!」と必ずコメント欄に書いてくれます。それを見るたび、うれしくなります。

美郷物産館ができ、はや4年が過ぎました。何も分らないし素人集団が、みさと屋会員の皆様に励まされ、少しでも、お客様に美郷の物産の良さをお伝えできるように、今も勉強の日々です。しかし、時には、クレームの電話をいただくこともあります。その電話の



美郷の特産品を販売

内容は、厳しいご意見でも、本当に美郷物産館のことを思って、電話してくださったことが分かります。みさと屋会員の商品とお客様との橋渡しをする仕事は、厳しいけれど楽しい仕事です。

また、美郷地区では、数多くのイベントが開催されます。梅や花まつりや、ほたるまつり、高開の石積みライトアップなど、多くの方がイベントの内容や場所を尋ねに來

## どう思いますか。

山川町川田 山本 進

友達が、本人の戸籍謄本を取りに行った時の話です。対応してくれた職員はたいへん顔見知りの人であったそうです。さて、戸籍謄本申請の用紙に記入し出したところ番

地が違うので出せないと言われたので、そこで、番地がどう違うか尋ねたところ、個人情報保護法により教えることはできないとの対応でした。

私は思うに個人情報保護法は、何のためにつく

ます。その時は、できるだけ分かりやすく、丁寧にお伝えすると、お帰りの際に再び立ち寄ってくださり、「美郷へ来てよかった」、「楽しかった」、「いいものがあるね」との声を聞いたたびに、うれしくなります。

お客様が、いつ来ても、温かく楽しい雰囲気でお茶を飲みながら、のんびりと世間話ができる物産館にしたいと思っています。

本人が本人の戸籍謄本を取りに来て、なお本人であることも確認できているのに記入漏れの(○)番地の(壱)の壱を個人情報保護法を盾に教えない対応の仕方。

また、先日私が庁舎の出納口に500円硬貨を100円硬貨に両替をお願いしたとき業務で要る

ので両替は、できないと断られました。私は100円硬貨を何十枚もの両替でなし、わずかに100円硬貨を5枚の両替ができないかと重ねて頼むと両替はしてくれましたが、率直な気持ちはありがたいと思う気持ちより嫌な感じが強く残りましたが、今一度この件をよく考えてみると庁舎の出納室は納税その他市役所のお金を扱う所に、市民が両替を頼んできても断るのが当たり前、個人情報保護法を守り公務員の守秘義務を盾に教えないのが当然と考えるようでは安倍総理や川真田市長が提唱している、美しい国、潤いの在る住み良い国、町、には向くのでなく、むしろ冷たい、特に老人には、住み難い社会に向いつつあるような気さえします。

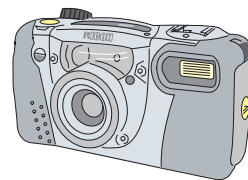
私は、美しい国とは、風景でなく住む人が親切で情があり、お互いに助け合い安心して暮らして希望を持てる国、町だと思いますが、皆様いかがですか。

## 募 集 要 項

- テ ー マ** 吉野川市で撮影した季節の風景や祭り、行事など
- 規 定** モノクロ及びカラープリント2L判～四切・W四切組写真も可（3点まで）住所・氏名・電話番号・題名を明記。
- 原 稿 料** 5,000円
- 締め切り** 平成19年10月10日（消印有効）  
発行は11月です。季節感のあるものをお願いします。
- そ の 他** 作品の返却は行いません。採用された作品の使用及びトリミングなど加工については、吉野川市議会広報特別委員会に帰属することをご了承ください。
- 応 募 先** 〒776-8611 吉野川市鴨島町鴨島115番地1  
吉野川市議会広報特別委員会「表紙写真」係  
TEL (0883) 22-2241

募 集

## 表紙の写真



## 市民の皆さんの声を掲載

〒776-8611  
吉野川市鴨島町鴨島115番地1  
吉野川市議会  
広報特別委員会「市民の声」係  
TEL 0883-22-2241  
FAX 0883-22-2242

…あて先…

- 締め切り  
平成19年10月10日（消印有効）
- \* 投稿多数等で掲載できない場合は、ご容赦ください。校正等は、吉野川市議会広報特別委員会で行います。
- 原稿用紙2枚以内（400字詰）  
住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記（匿名の場合も）
- 規定…

市政についての苦言やアイデア、趣味や人生観など多岐に渡って文章を募集します。ファックスでも結構です。匿名も可。

あ と が き

梅雨の最中、我が家にもメダカの学校が設立された。

住所は山路1894-2 狭い裏庭の真ん中である。幅20cm長さ140cmの小さな校舎に、先生3名？子ども13名？の複式学級である。一日数回授業参観し、元気に遊び勉強しているかを見るのが今は心休まる時間となった。思えばメダカもかわいそうである。昔は小川とはいえメダカにとっては広い自然の中で生活をしてきたのに、勝手な人間の心により、楽しい遠足も自由に行けない。給食も何日も同じ物ばかり、見るのは何時も同じ人間のいやな顔、メダカにとっては嫌だろぅが、自分にとっては癒される場所となった。

榎納 謙司

